

V 財 務

1-1 事業活動収支計算書関係比率・消費収支計算書関係比率（法人全体） ※私立大学のみ

（表6）

	比率	算式(*100)①*注2	算式(*100)②*注2	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	備 考
1	人 件 費 比 率	$\frac{\text{人件費}}{\text{帰属収入}}$	$\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}}$	% 51.3	% 47.5	% 48.7	% 47.9	% 48.7	2011年度：退職給与引当金特別繰入額（*大学注）を除いた場合46.3%
2	人 件 費 依 存 率	$\frac{\text{人件費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	$\frac{\text{人件費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	68.8	64.3	66.3	65.9	66.1	2011年度：同上62.1%
3	教 育 研 究 経 費 比 率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{帰属収入}}$	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常収入}}$	36.8	36.2	37.5	38.0	38.8	
4	管 理 経 費 比 率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{帰属収入}}$	$\frac{\text{管理経費}}{\text{経常収入}}$	6.9	7.2	6.8	6.8	7.2	
5	借 入 金 等 利 息 比 率	$\frac{\text{借入金等利息}}{\text{帰属収入}}$	$\frac{\text{借入金等利息}}{\text{経常収入}}$	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	
6	事 業 活 動 収 支 差 額 比 率 （ 帰 属 収 支 差 額 比 率 ）	$\frac{\text{帰属収入}-\text{消費支出}}{\text{帰属収入}}$	$\frac{\text{基本金組入前当年度収支差額}}{\text{事業活動収入}}$	4.2	8.4	6.0	0.6	7.1	2011年度：同上9.2%
7	事 業 活 動 収 支 比 率 （ 消 費 支 出 比 率 ）	$\frac{\text{消費支出}}{\text{帰属収入}}$	$\frac{\text{事業活動支出}}{\text{事業活動収入}}$	95.8	91.6	94.0	99.4	92.9	2011年度：同上90.8%
8	基 本 金 組 入 後 収 支 比 率 （ 消 費 収 支 比 率 ）	$\frac{\text{消費支出}}{\text{消費収入}}$	$\frac{\text{事業活動支出}}{\text{事業活動収入}-\text{基本金組入額}}$	102.5	108.6	112.3	105.7	98.9	2011年度：同上97.1%
9	学 生 生 徒 等 納 付 金 比 率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{帰属収入}}$	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{経常収入}}$	74.5	73.9	73.5	72.7	73.8	
10	寄 付 金 比 率	$\frac{\text{寄付金}}{\text{帰属収入}}$	$\frac{\text{寄付金}}{\text{事業活動収入}}$	1.1	2.3	1.3	1.5	1.4	
11	経 常 寄 付 金 比 率	—	$\frac{\text{教育活動収支の寄付金}}{\text{経常収入}}$	/	/	/	/	1.1	
12	補 助 金 比 率	$\frac{\text{補助金}}{\text{帰属収入}}$	$\frac{\text{補助金}}{\text{事業活動収入}}$	12.4	12.2	13.5	13.4	14.1	
13	経 常 補 助 金 比 率	—	$\frac{\text{教育活動収支の補助金}}{\text{経常収入}}$	/	/	/	/	12.3	
14	基 本 金 組 入 率	$\frac{\text{基本金組入額}}{\text{帰属収入}}$	$\frac{\text{基本金組入額}}{\text{事業活動収入}}$	6.5	15.7	16.3	6.0	6.1	
15	減 価 償 却 額 比 率	$\frac{\text{減価償却費}}{\text{消費支出}}$	$\frac{\text{減価償却額}}{\text{経常支出}}$	9.8	10.2	9.5	8.8	9.7	2011年度：同上10.3%
16	経 常 収 支 差 額 比 率	—	$\frac{\text{経常収支差額}}{\text{経常収入}}$	/	/	/	/	5.2	
17	教 育 活 動 収 支 差 額 比 率	—	$\frac{\text{教育活動収支差額}}{\text{教育活動収入計}}$	/	/	/	/	2.6	

[注]1 「学校法人会計基準」に基づく財務計算書類中の事業活動収支計算書・消費収支計算書（法人全体）を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記入してください。

2 2014（平成26）年度以前については、算式①を用いて、2015（平成27）年度以後については、算式②を用いて、比率を算出してください。

3 日本私立学校振興・共済事業団に提出している数値を記載してください。

[大学注]

1 退職給与引当金特別繰入額は、「退職給与引当金の計上等に係る会計方法の統一について」（平成23年2月17日付け22高私参第11号文部科学省高等教育局私学部参事官通知）に基づく変更時差異について繰入れた額で、2011年度に一括計上しています。